

**学習 POINT 1** 能動態と受動態(日本語)

《英語の神様》No.1 で、『能動態』と『受動態』について学習したのを覚えていますか。

- ① スミス先生は **このコンピュータ**を 使いました。(能動態)
- ② **このコンピュータ**は スミス先生によって 使われました。(受動態)

①の文が能動態で、②の文が受動態です。これらはちょうど反対の表現です。従って、『**能動態は受動態に**』、『**受動態は能動態に**』、書き換えることができます。

- ③ 私の母は **あの部屋**を 掃除します。(能動態)
- ④ **あの部屋**は 私の母によって 掃除されます。(受動態)
- ⑤ **これらの箱**は 彼女の弟によって 開けられました。(受動態)
- ⑥ 彼女の弟は **これらの箱**を 開けました。(能動態)

**学習 POINT 2** 能動態と受動態(英語) ①

I 能動態の文 — 能動態の文は、次のような構成になっています。

**主語 + 一般動詞 + 目的語**  
 ~は                      ~する                      ~を

※「~を」の部分を**目的語**と言います。  
 能動態の文には必ず目的語があります。

①	She	washed	this bike.	彼女は <b>この自転車</b> を洗いました。
②	We	helped	these boys.	彼らは <b>これらの少年達</b> を手伝いました。
③	Naoko	uses	this bag.	ナオコは <b>このかばん</b> を使います。
④	My sister	wrote	that story.	私の姉が <b>あの物語</b> を書きました。
	主語	一般動詞	目的語(~を)	

[問 2] 次の英文を日本語に直しなさい。

- (1) My mother washes her car.                      (2) My parents love me.
- (3) John used this computer yesterday afternoon.

II 受動態の文 — 受動態の文は、次のような構成になっています。

**主語 + 「be 動詞 + 過去分詞」 + by ~**

~は                      ~される・~られる                      ~によって

①	This bike	was	washed	by her.
②	These boys	were	helped	by us.
③	This bag	is	used	by Naoko.
④	That story	was	written	by my sister.
	主語	be 動詞 + 過去分詞 「~される・~られる」		by ~ 「~によって」

この自転車は彼女によって洗われました。  
 これらの少年達は私達に(よって)手伝われました。  
 このかばんはナオコに(よって)使われます。  
 あの物語は私の姉によって書かれました。

[問 3] 次の英文を日本語に直しなさい。

- (1) Lunch was cooked by her sister.
- (2) These pictures were taken by her uncle.
- (3) Chinese is spoken by Mr. Tanaka.

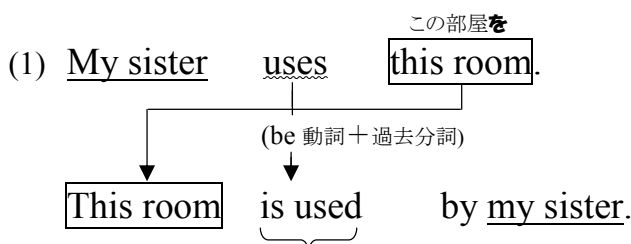
**学習 POINT 3** 能動態と受動態(英語) ②

能動態の文を受動態の文に書き換える学習に入ります。次の[受動態の公式 2]に従って、書き換えていきましょう。

**[受動態の公式 2]**

- ① 能動態の目的語(～を)が受動態の主語になる
- ② 動詞の部分 **be 動詞 + 過去分詞** にする
- ③ 動作を行った者の前に **by(～によって)** を付ける

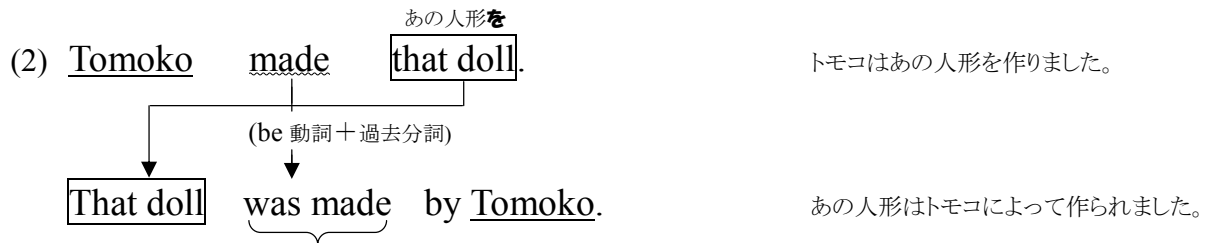
どんな be 動詞を使うかが重要です。  
 ・現在形の文ならば、主語に合わせて **is/am/are** のいずれかを使う。  
 ・過去形の文ならば、主語に合わせて **was/were** のいずれかを使う。  
 特に、主語が**単数か複数かの判断**がポイント



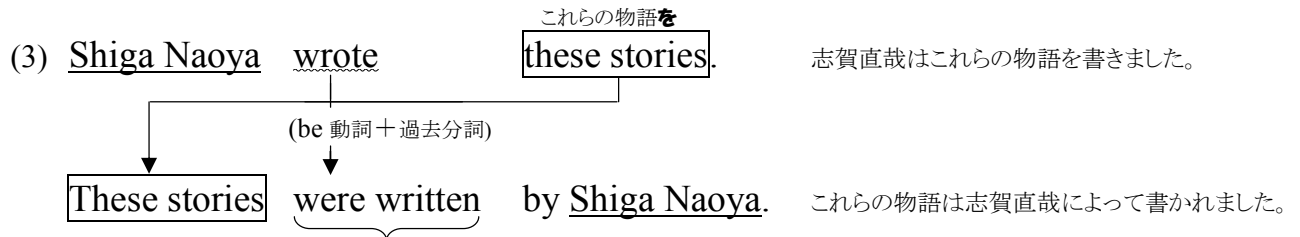
私の姉はこの部屋を使います。

この部屋は私の姉に(よって)使われます。

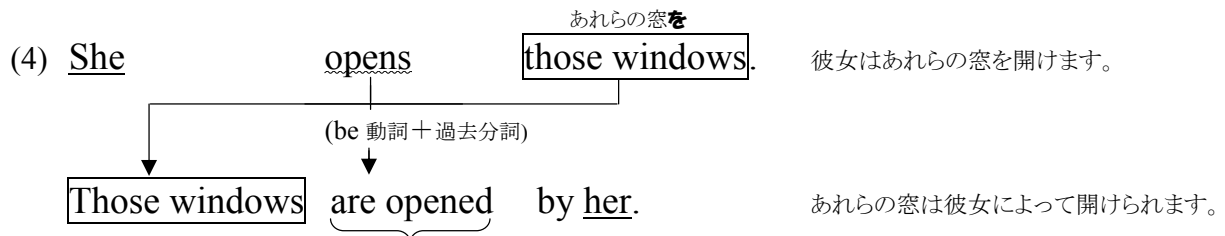
be 動詞 + 過去分詞の形で、「使われます」という表現を作ります。  
 主語 This room が 3 人称・単数で、現在形の文なので、**is** を使います。



be 動詞十過去分詞の形で、「作られました」という表現を作ります。  
 主語 That doll が3人称・単数で、過去形の文なので、**was**を使います。



be 動詞十過去分詞の形で、「書かれました」という表現を作ります。  
 主語 These stories が3人称・複数で、過去形の文なので、**were**を使います。



be 動詞十過去分詞の形で、「開けられます」という表現を作ります。  
 主語 Those windows が3人称・複数で、現在形の文なので、**are**を使います。

[問 6] 次の能動態の文を受動態の文に書き換えなさい。

(1) Many students like Ms. White.

(2) Bob made this box.

(3) She wrote these letters.

・・・問題以下省略・・・

[問 7] 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) ① 何人かの生徒がこの本を読みました。

② この本は何人かの生徒によって読まれました。

(2) ① あなたの自転車は彼に使われます。

② 彼はあなたの自転車を使います。

・・・問題以下省略・・・